

講義コード	1332	科目区分	専門教育科目
(フリガナ)	シュウゴクゴシカクシドウイチ	(フリガナ)	カマタイズル
授業科目名	中国語資格指導 I	担当教員名	鎌田 出
英文授業科目名	Chinese qualification guidance I		
基準年次(開講期)	3年次(前期)	履修形態	
曜日/時限/講義室	集中		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	選択
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	中国語検定試験		
授業概要・目的	中国教育部が主催するHSK(漢語水平考試)をはじめ、中国語の資格試験にはいくつかあるが、本講座では日本中国語検定協会が主催する「中国語検定試験」にターゲットを絞り、中国語の初級を修了した学生を対象に、3～4級の受験対策を行う。		
到達度評価の 評価項目	日本中国語検定協会主催「中国語検定試験」における3～4級の取得が可能な程度の中国語力(本講座ではリスニングを中心とする)の習得。		
授業計画			
第1回	ガイダンス …中国語検定試験についての概要説明		
第2回	復習 …発音およびピンイン読み取りの復習		
第3回	…声調の復習		
第4回	…簡体字の復習および総合復習		
第5回	準4級対策 …簡単なリスニング練習		
第6回	…過去問題の練習		
第7回	4級対策 …リスニング(日常会話程度)の練習①		
第8回	…リスニング(日常会話程度)の練習②		
第9回	…過去問題の練習①		
第10回	…過去問題の練習②		
第11回	3級対策 …リスニング(やや複雑な会話)の練習①		
第12回	…リスニング(やや複雑な会話)の練習②		
第13回	…過去問題の練習①		
第14回	…過去問題の練習②		
第15回	まとめ …総合演習		
教科書・参考書等	参考書については教場にて指示する。中日時点必携。 教場にてプリントを配布する。		
授業で使用する 機器等			
予習・復習への アドバイス	週に3日以上は、TV、ラジオ等を通して中国語に触れておくこと。		
履修上の注意・ 受講条件等			
成績評価の基準等	出席および授業態度で評価する。講座の性格上、原則として100%の出席を単位取得の要件とする。		
メッセージ			
オフィス・アワー			
その他			